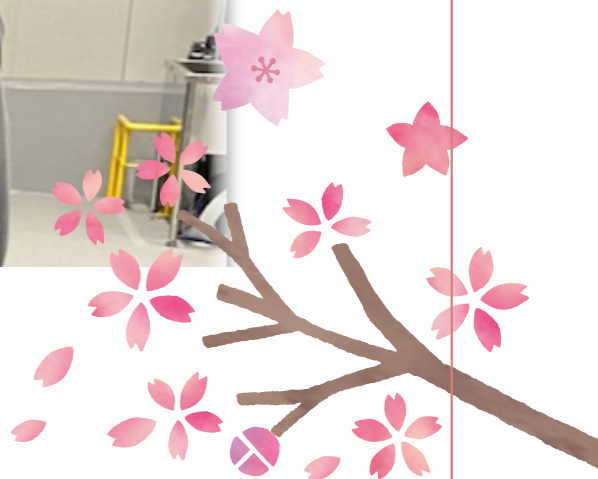




高橋 奈緒



(前編に続く)

「もともと飽き性の私ですが、配管に関してはまったく飽きる気配がありません！」

明るくそう語る高橋奈緒は今、「先輩」という立場で現場に立っている。アルバイトの女性スタッフ仲間に加わったのだ。女性同士、綿密にコミュニケーションを取りながら力を合わせて作業にあたる毎日をとっても嬉しく感じているという。

広い現場で たった1人 立ち尽くして

日々前向きな気持ちで働く高橋だが、すべてが順風満帆に進んできたわけでは決してない。挫けそうになった経験もあり、その1つが2020年1月に担当した、冷凍倉庫の新築現場だ。他の案件が重なっていたこともあり人手が足りず、たった1人で現場に向

けて、救われたような気持ちに。それでも作業は進まず、焦りばかりが募っていった。

周囲のサポートを受け、何とか完工

転機が訪れたのは、工場長と何気ない会話をしていた時のこと。

「今の現場、どう進めたら良いかわからないんです」。

高橋がポツリとこぼした本音を、工場長は聞き逃さなかった。忙しい仕事の合間を縫い、高橋の担当する現場に駆けつけてくれたのだ。そうしてテキパキと作業を進め、的確に指示やアドバイスをくれた。工場長のあたたかなサポートが心から嬉しく、今でもとても感謝しているという。

やがて、出張から戻ってきた先輩社員が現場入り。そこからはあつという間にスピードが増し、作業はとんとん拍子で進んでいった。納期が迫っていたため、22時近くまでの残業も続いたが、高橋を責める声はどこからも聞かれない。嫌な顔一つせず手を貸

してくれる先輩社員や協力会社の社員に囲まれながら、思わず胸がいつぱいになった。そうして全工程が無事に終了した時の達成感、ありありと思いつくことができる。この経験は高橋にとって大きな糧となり、現在にも生きている。

「諦めずに踏ん張って、本当に良かったと思います。そして、さくらで働いていて本当に良かったと感じた現場でもありません」。

さらなる飛躍に 向かって

働き手の高齢化が進む建設業界において、さくら株式会社には若い社員がとて多い。社内には活気が溢れ、お客様から「いつも賑やかで良いね」といわれる機会もしばしばだ。そんな会社で働けることを、高橋は心から誇りに思っている。

「覚えなければならぬことは、まだまだ山のようにあります。少しでも先輩たちに近づける

よう、これからも努力を重ねていくつもりです」。

今後の目標を、力強くこう語る。目指すは、溶接も配管もコアドリル工事もこなせるオールマイティーな人材。そうして自分が支えてもらったように、いずれは後輩たちを支えられるような存在になれると意欲を燃やす。今は目の前の仕事で手いっぱいになつてしまうのが正直なところだが、少しずつ視野を広げ、現場全体を見渡せるようになりたいと考えている。

休日友人と買い物をしたり、ウォーキングをしたりすることが何よりのリフレッシュ方法。何気ない話題で盛り上がりながら1時間ほどひたすら歩きまわると、ストレス発散と同時にダイエットにもなり一石二鳥だ。「結婚」という夢に向かって、自分磨きの真つ最中でもあるのだ。

仕事でもプライベートでも目標を持ち、前向きに突き進む高橋。その姿に、より一層の期待が寄せられる。

かった時もしばしば。工場から現場までは自動車でも数分という短い距離だったが、足取りは重かった。

「いつそ休んでしまおうか……」。

そんな考えが頭をよぎる瞬間もあったが、会社の名前に泥を塗るようなまねはできない。重たい心と体を引きずるように、無理やり自分を奮い立たせる毎日だった。

いざ現場に到着しても、どこから手をついたら良いのかわからない。図面も読めず、途方に暮れるしかなかった。そうしているうちに納期は迫り、遅々として進まない作業を見たお客様から厳しい言葉で叱責されたこともある。自分の無力さが悔しくて、情けなくて、涙を流した日も珍しくはなかった。

短い休憩時間のたびに、まるで逃げ込むように工場に戻る。工場にあたたかい雰囲気になれるだ



▲伊藤 優衣さんとの2SHOT！



企業情報

設立年：2012年4月

年商：6億円

※2020年3月決算時点

高橋奈緒さんってこんな人!

日頃から親交の深いお二人から見た、奈緒さんの姿とは?!
周りからの信頼も厚く、前向きに頑張る奈緒さんの姿勢に、
皆さんも人知れずパワーをもらったことがあるのではないのでしょうか?

なおち
へ



仙台工場 工場長
おおさか だいすけ
大坂 大輔さん

奈緒さんとの関係性

2年ほど前からの付き合いで、一回りほど年齢が離れている後輩社員です。なおちは現場を担当しているのですが、私が応援で出向く2~3日間ほどの小回り現場で一緒になることがあります。現場が空いた時間には、工場業務を手伝ってくれることもあります。

メッセージ

今のまま変わることなく、数少ない女性陣のリーダーとして活躍してくれることを期待しています!頑張ってくださいね!

▶仲良し
SHOT!



奈緒さんにキャッチコピーをつけるなら?

真面目で頑張り屋

仕事振りはしっかりとしていて、自分の芯を持った負けず嫌いな性格で、男性社員に引けを取りません。うまくいかないこともあるかとは思いますが、頑張っ、必死についていこうという姿勢をひしひしと感じています。寸法確認や準備など、教えたことは確実に習得してくれるので、何かあれば安心して任せることができています!

思い出エピソード

2年ほど前、職長の都合が悪く、なおち一人で現場を仕切ることになった出来事がありました。当時は分からないことも多く、一人で向かうには不安な気持ちもあったかと思いますが、頑張っ、対応する姿を見て、「メンタルが強い子だなあ……!」と感心しました。幸い、その現場は工場から近かったため、何かあれば連絡するようにと伝え、作業の流れ作りや着手の順番など、アドバイスを聞きながら、無事にやり遂げていました。

奈緒ちゃん
へ



配管工事部 職長
やまの じりゅうへい
山野寺 竜平さん

思い出のエピソード

私と初めて会ったとき、自分より年上の「おじさん」だと思われていたそうです(笑)後々になって、本人からカミングアウトされましたが、実は言われ慣れているのでそれほど気にしていません!奈緒ちゃんとは他愛もない話で盛り上がる事ができますし、仕事に関しても和気藹々とした雰囲気と一緒に働くことができている、楽しく感じています。

メッセージ

まだ色々覚えることもあると思いますが、私ができることはどんどん共有していきますので、一緒に取り組んでいきましょう!これからもよろしくね!

奈緒さんとの関係性

同じ部署に所属している同い年の仕事仲間です!

奈緒さんにキャッチコピーをつけるなら?

「お母さん」のような人!(笑)

自分が寝坊したときや服装など、普段の何気ないことでよく怒られます。特に「服装がだらしない!」と身だしなみをよく注意されてしまいます……(笑)仕事に対しても真面目でしっかり者の印象です。

創立10周年を迎えて

2022年4月、さくら株式会社は創立10周年を迎えました。節目にあたり、高橋社長より、創業当初からの歩みとこれからの10年についてのお話を伺いました。

代表取締役社長

たか はし かず よし
高橋 和義さん



10年前と現在を比較して

7名で創業した10年前と比較すると、社員数、仕事量、取引先の全てにおいて、規模が随分と拡大しました。例えば、当初は2次・3次請けの仕事がほとんどでしたが、今では1次請けで依頼をいただくようになりました。創業時のメンバーが、10年の経験の中で頼もしく成長してくれたことや、一旦さくらを離れた社員が時を経て戻ってきてくれたことも嬉しく、大きな財産だと感じています。現在、社員数は30名を超え、売り上げは初年度の10数倍に達しました。以前は、大きくても1案件200万円程度でしたが、今では4億円以上の案件もこなせる力が付き、現時点でも大きな案件を抱えています。

現在の課題は、管理者の不足です。引き続き案件を増やし、社員を新たに採用して拡大していくためには、それらを管理できる人材の育成が必要です。当社の仕事はマンパワーを進める作業が大半である以上、どれほど便利な機械があったとしても、人を育てなければ未来はありません。逆に言えば、人材育成がしっかりとできれば、色々なことがうまくいくでしょう。今後、千葉専務だけでなく、寺澤専務や伊藤専務にも大型案件を担当してもらい、空いたポストへ若手社員がステップアップしてくることを期待しています。

これからの10年にむけて

10年後は、**年商20億円の達成と拠点の増加**を目標としています。

年商については、昨年の決算で、一昨年の倍となる約11億円を達成し、順調に目標に近づいています。また、来年には、仙台の工場建屋を、現在の5倍ほどの広さに拡大し、新設する予定です。「このくらいの広さがあれば、うちに作れないものはない!」と言える大きさなので、社員の皆さんも期待しておください。

拠点拡大について、ゆくゆくは西日本にも拠点をもち、全国にさくらの拠点を3か所設置したいと考えています。そうすることで、幅広い地域の案件に効率的に取り組める体制を整えたいと考えています。

最重要は「人」の成長

年商アップや拠点を増やすためには、資金や時間を費やしても人材の育成に力を入れることが不可欠です。管理者の育成とともに、今まで一作業員、班長、職長だった現場の社員の育成もしていかなければなりません。具体的には、2~3年のうちに、1人で20人くらいの現場をまとめられるようにスキルアップさせたいと考えています。現状、専務・常務クラスと、現場社員とのスキルが離れすぎてしまっているため、それを埋めるイメージです。**一人ひとりが、「未来のさくらを牽引していく」という意気込みで取り組んでほしいと思います。**新規の採用についても、来年度・再来年度で各5名程度の増員を考えています。

社員の皆さんへメッセージ

創立メンバーの皆さんには、数年間の厳しい給与面にも耐え、辞めずに残ってくれたことに感謝しています。現在はそれぞれが責任あるポジションに就き、会社を支えています。これからさらに責任は大きくなっていきますが、苦楽を共にしながら10年20年と頑張っていきましょう。苦勞の先に、大きなものを手に入れられたと実感してもらえるような環境にしたいと思っています。その後に入社した社員の皆さんにも、今以上に責任の大きな案件を任せていきたいと思っています。その分しっかりと還元していきます。皆さんのやる気ある姿勢が頼もしく、期待しています!

これまで一緒に創り上げてきてくれた社員の皆さん、ありがとうございます!

これから先も一緒に進んでいきましょう!

HAPPY BIRTHDAY!

5月がお誕生日のお二人です!是非、来月は皆さんでお祝いしてあげてくださいね!

5月5日 松浦 隆之さん

5月15日 伊藤 寿雄さん

